

ゴ ミ ゼロ 5 3 0 レポート

第58号 2014年3月31日 発行

編集と発行 530運動環境協議会
〔豊橋市今橋町1番地 豊橋市役所環境政策課内 電話(0532)51-2414〕
〔URL <http://www.530.toyohashi.aichi.jp> E-mail 530@city.toyohashi.lg.jp〕



汐川干潟クリーンアップ大作戦の様子

今回のレポートでは、530運動環境協議会の平成25年10月からの主な活動について紹介します。

10月に予定していた「スポーツGOMI拾い大会 in 530豊橋」は台風接近に伴い、残念ながら中止となってしまいましたが、「汐川干潟クリーンアップ大作戦」、ごみ減量を呼び掛ける「No!包装キャンペーン」、2月の省エネルギー月間に合わせた啓発活動などを実施しました。

530会員募集のお知らせ

530運動環境協議会は、環境美化活動から省資源・省エネルギー、環境教育など、今後も様々な取り組みを行い、ごみがゼロになる社会を目指します。

本協議会では活動に参加・協力していただく会員を募集いたしております。年会費は、法人・団体会員は1口1万円、個人会員は1口500円、いずれも1口以上です。申込は協議会事務局窓口のほか、ホームページからできます。

目次

- 汐川干潟クリーンアップ大作戦・・・2
- 向山緑地クリーンアップ大作戦・・・2
- 冬の省エネ実施キャンペーン・・・3
- No!包装キャンペーン・・・4
- 会員紹介コーナー・・・4

汐川干潟クリーンアップ大作戦



平成21年以来4年ぶりとなる汐川干潟クリーンアップ大作戦を、11月16日(土)に実施しました。530運動環境協議会会員、地元の杉山校区自治会、家政高等専修学校、章南中学校、愛知県などの14団体から約190人が参加してくださいました。特に、530運動環境協議会の会員でもある一般社団法人愛知県産業廃棄物協会東三河支部の皆さんには、集めたごみの積み込み・運搬にも大変なご協力を頂きました。

汐川干潟には、さまざまな種類の動植物が生息しており、たくさんの渡り鳥がやってくる場所として全国的にも知られています。今回は、渡り鳥の本格的な飛来を前に清掃活動を行いました。

集めたごみは、愛知県産業廃棄物協会東三河支部の皆さんによって堤防上に引き上げられ、総量はコンテナ車6台分にもなりました。

向山緑地クリーンアップ大作戦



3月1日(土)に向山緑地でクリーンアップ大作戦を初めて実施しました。梅林園で開催中のうめまつりやさくら広場で開催されるさくらまつりに合わせて行いました。約220名が参加し、およそ220kgのごみを回収しました。当日はとても暖かくなり、帰る前に、うめまつり開催中の梅林園に向かった方もいました。

冬の省エネ実施キャンペーン



冬季は暖房の使用などによってエネルギー消費量が多くなる季節です。そこで、2月を「省エネルギー月間」として、全国で省エネに取り組んでいます。

本協議会でも、「省エネルギー月間街頭啓発」や「家庭でできる省エネチェック」などを実施し、省エネを呼びかけました。

「省エネルギー月間街頭啓発」では、2月3日（月）午前7時半から豊橋駅ペDESTリアンデッキにおいて、通勤・通学途中の方に「家庭でできる省エネチェック」を記載した啓発チラシと手袋を配布しました。

「家庭でできる省エネチェック」は、簡単にできる18項目の省エネに関する取り組みの実施状況を答えてもらうもので、165世帯の応募がありました。チェックすることを通して普段のエネルギーの使い方を見直してもらうために行いました。

「省エネルギー月間」は、1970年代のオイルショックを受け、1977年から始まったものです。様々な資源を輸入に頼っている日本では、省エネはとても重要なことです。しかし、1人1人ができることは大きくはありません。少しずつみんなで積み重ねていくことが大切です。

以下に「家庭でできる省エネチェック」の集計結果を掲載します。応募していただいた中には、18項目すべて実施している方も見受けられ皆さんの意識の高さが伺われます。

(単位%)

機 器	チェック項目	実施率	10	20	30	40	50	60	70	80	90
暖 房	1 設定温度を低めにしている	87.9	[Progress bar showing 87.9%]								
	2 フィルターなどをこまめに清掃している	67.9	[Progress bar showing 67.9%]								
	3 寒く感じたら、暖房を強くする前に重ね着をしている	83.0	[Progress bar showing 83.0%]								
	4 窓には床まで届く厚手のカーテンまたは断熱シートをつけている	64.2	[Progress bar showing 64.2%]								
台 所	5 冷蔵庫に詰め込みすぎないようにしている	80.6	[Progress bar showing 80.6%]								
	6 冷蔵庫の扉は開閉を少なくし、開けている時間を短くするようにしている	83.0	[Progress bar showing 83.0%]								
	7 食器洗いの時は給湯温度を低めにしている	81.2	[Progress bar showing 81.2%]								
	8 電気ポットや炊飯器で長時間保温しないようにしている	77.0	[Progress bar showing 77.0%]								
	9 野菜を熱湯でゆでる代わりに、電子レンジを使用するようにしている	41.8	[Progress bar showing 41.8%]								
風 呂 トイレ	10 間隔を空けずに入浴するようにしている	76.4	[Progress bar showing 76.4%]								
	11 シャワーはお湯を流しっぱなしにしないようにしている	86.1	[Progress bar showing 86.1%]								
	12 温水洗浄便座は温度を低めにし、ふたを閉めるようにしている	88.5	[Progress bar showing 88.5%]								
その他	13 洗濯は定格容量の80%を目安にまとめ洗いをしている	82.4	[Progress bar showing 82.4%]								
	14 テレビや照明を不必要につけっぱなしにしないようにしている	83.0	[Progress bar showing 83.0%]								
	15 テレビは省エネモードに設定している	64.2	[Progress bar showing 64.2%]								
	16 照明のかさやカバーをこまめに清掃している	41.8	[Progress bar showing 41.8%]								
	17 家族団らんで照明や暖房の使用を減らすようにしている	79.4	[Progress bar showing 79.4%]								
	18 エアコンなど長期間使用しない機器は、コンセントからプラグを抜いている	72.1	[Progress bar showing 72.1%]								

№！包装キャンペーン

1月には、余分なレジ袋や過剰包装を断って、ごみ減量について考えてもらうために「№！包装キャンペーン」を実施しました。今回の「№！包装キャンペーン」では、「マイバッグイラストコンクール」として「こんなプリントの入ったマイバッグを持ちたい」と思うようなイラストを小中学生以下限定で募集しました。

コンクールには229点ものイラスト応募があり、本協議会で審査を行い各賞を決定し景品をお贈りしました。惜しくも受賞を逃した方へも参加賞としてレジかごバッグをお贈りしました。

今では多くの方が買い物にマイバッグを持参しています。さらに、予備のマイバッグをカバンや車に入れておいたりするなど、色々な使い方を工夫しています。便利でエコなマイバッグを積極的に使いましょう。

賞	氏名(敬称略)	優秀賞作品	入選作品	入選作品	
優秀賞	赤石 さくら				
入選	五日市 諒子				
	近藤 鈴莉				
佳作	木下 冬聖	赤石 さくら	五日市 諒子		近藤 鈴莉
	角野 愛美				
	天野 未悠				

会員紹介コーナー

豊橋青年会議所さんの環境に対する取り組みなどについて紹介します。

豊橋の特色を活かしたまちおこし運動について

公益社団法人豊橋青年会議所

豊橋青年会議所は、20歳から40歳までの地元青年経済人が集まり、このまちや地域が明るい未来となるべく様々な活動を行っております。

活動の一環の中で昨年、530運動発祥の地豊橋において使用済みのアルミ缶を再利用して豊橋のシンボルでもある吉田城のオブジェを作成しようと活動してきました。きっかけは、まちに愛着があっても誇れるものがないという市民意識調査の結果で、みんなで豊橋の特徴を活かした世界一のアルミ缶オブジェを作成し、豊橋を力強く発信していこうと考えました。

5月から市内の幼稚園、保育園、小中学校、高校そして行政や企業にもお願いし350mlのアルミ缶の回収を始めました。6月からはこども未来館こここにて市民の皆様とアルミ缶の組み立て作業を行ってまいりました。8月からは吉田城前芝生広場での現地組み立てを開始し、9月21日(土)に多くの市民、メディアが見守る中、104840(トヨタ)個のアルミ缶を使用した世界一のオブジェが完成し、ギネス世界記録に認定されました。

多くの市民の皆様にご協力頂き、みんなが誇りに思える豊橋の特徴がいっぱいの世界一のアルミ缶オブジェができました。活動を通じて改めて豊橋の魅力を感じる機会となりました。アルミ缶の回収から、組み立て、そしてギネス認定まで新聞やテレビをはじめ多くのメディアに取り上げられたことで、豊橋を力強く発信することができました。



◆この印刷物は再生紙を使用しています。